

# 令和3年度 終末期ケア研修 開催要項

～人生の最終段階におけるケアのあり方～

- 1 目的 介護の現場で高齢者が終末期を迎えることが増加している今日、利用者が最期の日まで「その人らしい人生」をすごせるよう支援することが介護職の使命です。介護施設における「看取り」の介護において、多職種連携の必要性を再認識するとともに、終末期における職員の役割、連携のあり方について学びます。
- 2 主催 社会福祉法人富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ
- 3 対象者 富山県内の特養、グループホーム、障害者施設などで介護業務に従事する職員
- 4 定員 50名
- 5 開催日 令和4年1月30日（日） 10:00～16:00
- 6 会場 富山県総合福祉会館（サンシップとやま） 富山市安住町5-21  
研修室602～604
- 7 申込み 別紙申込書に必要事項を記入のうえ、**令和3年12月14日（火）まで**に、FAXにてお申込みください。定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定しますのでご了承ください。
- 8 受講決定 令和3年12月22日（水）までに、受講決定通知を郵送します。
- 9 受講料 4,000円 （受講料は、研修当日に受付でお支払いください。）
- 10 その他 (1)この研修では、事前課題の提出が必要です。事前課題シートはE-Mailにて提出いただきます。

☆事前課題シートは、富山県福祉カレッジのホームページに掲載してあります。

以下の手順で「終末期ケア研修 事前課題シート」をダウンロードし、入力のうえ  
令和4年1月6日（木）までにE-Mailに添付して提出願います。

E-Mail : [m-tanaka@wel.pref.toyama.jp](mailto:m-tanaka@wel.pref.toyama.jp)

## 【 事前課題シート掲載場所 】

「社会福祉法人富山県社会福祉協議会」 ⇒ 「働く・学ぶ」 ⇒ 「福祉従事者の研修（福祉カレッジ）」 ⇒ 「研修情報」 ⇒ 「令和3年度 研修情報」 ⇒ 「11 終末期ケア研修 事前課題シート」

(2)研修申込書等にご記入いただいた個人情報は、福祉カレッジの研修事業以外の目的で使用することはありません。

(3)新型コロナウイルス感染症拡大等により本研修の開催について変更が生じる可能性もあり、その際は富山県福祉カレッジのホームページでお知らせします。

<https://www.toyama-shakyo.or.jp/tfcollege/>

【 問合せ先 】 社会福祉法人富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ 教務部 田中  
TEL : 076-432-6513 FAX : 076-432-6516

## 【研修カリキュラム】

時 間	内 容	講 師
9:00	受付	
9:50	オリエンテーション	
10:00~12:00	<b>【講義・演習】</b> (1) 看取りについて (2) がん終末期の症状・経過	富山市まちなか総合ケアセンター 富山市まちなか診療所 主幹 小林 直子 氏
12:00~13:00	昼食・休憩	
13:00~16:00	<b>【講義・ワークショップ】</b> 「患者さんの想いに耳を傾けよう」	富山市まちなか総合ケアセンター 富山市まちなか診療所 主幹 小林 直子 氏

### 講師紹介

#### ◇富山市まちなか診療所

主幹 小林 直子 (こばやし なおこ) 氏

日本プライマリ・ケア連合学会 家庭医療専門医・指導医

日本内科学会 総合内科専門医

日本在宅医療連合学会 在宅医療専門医・指導医

東京女子大学文理学部日本文学科卒業後、北陸銀行白山支店営業部を経て金沢医科大学医学部に入学。

富山大学附属病院で初期臨床研修を修了後、南砺市民病院で8年間地域医療に携わる。

2017年4月より富山市まちなか診療所に勤務。

「最期まで住み慣れた場所で過したい」と希望される患者さんとその御家族を支えるため、訪問診療を行っている。

また地域の医療福祉関係者を支えるために、様々な講演活動を行っている。